

## 前会長ご挨拶

### 社会の要請に応え益々飛躍を



相談役 向井敏雄

(一社)日本機械土工協会 令和2年度の通常総会につきまして、既にご案内させて頂いております通り、新型コロナウイルスの発生による緊急事態宣言の期間延長に伴い、対面形式による開催は政府の方針に反することから、書面総会での開催となりました。

過日総会資料をお送りし、議案について賛否を取りました結果、全ての議案が原案通り可決承認を頂くことができました。

ご理解、ご協力を頂き有難うございました。

本年度は役員の変更期となり、新役員候補者の変更案につきましても全会一致でご承認を得て、第4代の新会長には山崎建設株式会社代表取締役社長 山梨敏幸氏が選任されました。

建設業界は、これから大きな変革期を迎えることになると存じますが、山梨新会長のもと役員一同の結束を固め、力を合わせて臨機応変な対応をされていかれるよう願っております。

会長を退任するにあたり対面形式での総会であれば、皆様の前で退任のご挨拶を申し上げるところ、書面での御礼となりましたことをご理解賜りますようお願いいたします。

本来であれば役員諸氏のところにお伺いし、御礼のご挨拶を申し上げなければなりません、新型コロナウイルスのことがありますので、ご了承頂きたく存じます。

顧みますと、昭和57年元会長 故山崎善弘氏の要請で日本機械土工協会の理事に就任以来、理事として通算38年、その間、常任理事を歴任、また、労働安全委員会、企画特別委員会の委員長として様々な事業に取り組んで参りました。

平成12年に副会長に就任させて頂き、平成21年山崎会長の退任に伴い協会の第3代会長に就任。以来、会長職を11年務め、この間理事・役員諸氏、そして協会事務局の皆様のご支援ご協力を頂き、浅学非才で何かと不行き届きのことが多々あったかと存じますが、大役を務めてこられたことに対して、万感の想いで謝意を申し上げるところでございます。

この間、建設大臣、国土交通大臣表彰、平成20年には黄綬褒章、更に平成29年に旭日小綬章の叙勲の栄に浴し、数々の身に余る表彰をいただき、改めて心から感謝申し上げます。

今後、(一社)日本機械土工協会が社会的な要請に応じて益々飛躍発展されることと、会員各社のご繁栄並びにみなさまのご健勝を衷心からご祈念申し上げます。

「本当に永年にわたり暖かく見守って頂き”ありがとうございました”」